

生活と環境へのやさしさをテーマに

— 中国市場に浸透するクッキングシートやおしぼり —

王子キノクロス(株)取締役 営業本部長 鬼束 雅和



鬼束雅和取締役

若手社員が展示テーマを設定

王子キノクロスはANEX06で、生活と環境へのやさしさをテーマに展示を行う。

今回は従来の展示スタイルを変えたいと考え、当社の30代若手社員たちが考え出した2つのコンセプト案に基づいたディスプレイを行う。

第1案のメインテーマは、「生活のなかにわれわれは存在する」。つまり、日本人の身の回り商品に当社の商品が数多く使われていることをアピールする。

これまで展示会では技術面を強調する傾向が強かったが、今回は用途を中心に不織布の可能性を主張する展示を行い、その延長線上に当社製品の新しい使い方を提案し商品化を訴えかけていく。

展示物は「環境」「生活」「産業」の3分野に分ける。環境は農業用マルチシート・壁紙・育苗用シート・モークロスを、生活は大人用体拭き・尿取りパッド・介護用シーツを、産業はフィルター・ACF・FSAを、それぞれ紹介する。

第2案のメインテーマは、「地球に



介護環境を清潔に保つ“ケアシーツ” (“キノクロス”使用)

やさしい あなたにやさしい」である。当社が製造する乾式パルプ不織布は、天然繊維である木材を主体とする不織布で、石油資源に依存しない地球環境にやさしい商品であることをアピールする。

キーワードとして、「軽量＝省資源」「エアレイド＝無排水」「天然素材＝生分解」を掲げる。具体的な展示物は「環境」と「生活」に分ける。環境では、リード・尿取りパッド・農業用マルチシート・壁紙・フィルター・ACF・SAPシート・FSAを、生活では、おしぼり・芳香剤・パフ・テンブル・生理用品を、それぞれ紹介する。

機能性訴求しTDSをMFALに

当社では以下の5つの乾式パルプ不織布を製造している。すなわち①天然木材パルプ100%の“キノクロス”，②“キノクロス”の片面または両面にレーヨンなどの長繊維層を加工した“バルクロス”，③“キノクロス”の中層や表層に合成繊維を配合した“ハイクロス”，④“キノクロス”の中層に高分子の吸水性樹脂（SAP）を組み込み吸水性を高めた“B-SAP”，⑤特殊機能を付加できる複合不織布“TDS不織布”，である。

最後の“TDS不織布”のTDSとは、Totally Dry Systemのことで、エアレイドで形成したパルプマットを熱溶融性の繊維やパウダーで接着する3層構造のパルプ不織布製造システムの総称である。

同システムはわれわれが1975年に独自開発した画期的な設備で、粉体の混入や他素材との複合化などの機能性付与が1工程でできるため他社製品より競争力に優れるという特長を有する。

しかし、製法由来の名称“TDS不織布”からはその特長が分かりづらいことから、MFAL（Multi Function Air-Laid）つまり多機能なエアレイド不織布が作れる点を強調した呼び方を今後PRしていく。

感染症流行がおしぼりの追風に

当社は中国での事業展開をめざして04年6月、上海に「王子奇能紙業（上海）有限公司」を設立した。現在8名の日本人スタッフと約40人の現地採用の従業員が、日本から送られてくる原反をクッキングペーパーやおしぼりに加工して、中国マーケットに販売している。

これまで中国になかった商品だけに売込みには当初苦労が伴ったが、努力の甲斐があってようやく認知度が高まってきた。

とくにおしぼりは、SARSや鳥インフルエンザなど新規感染症の流行が追風となって、上海・香港で売上げを伸ばしている。

中国で流行した感染症が日本に波及しない理由のひとつが、手洗いやおしぼりがもたらす優れた衛生状態にあると考えられるので、日本のおしぼり文化を中国にもっと広めていきたい。